

やさしい街

発行・編集
社会福祉法人札幌市社会福祉協議会

2013年
7月 No.196



写真は「ボランティアに活かそう！カラーセラピー講座」
色の効果・効用、カラーコーディネートの基本などを学び、
ボランティア活動に活かすことを目指します。

札幌市社協では、地域福祉活動に参加する市民ボランティアの養成・支援を行っています。
(関連記事は3・7ページ)。

今号の主な記事

- 2頁・・・「私たちの社協」
介護サポートポイント事業
- 4頁・・・「超高齢社会を支える」
訪問介護・訪問看護をわかりやすく
- 9頁・・・平成24年度事業報告
- 10頁・・・社協新時代への挑戦～地域福祉課編～



赤い羽根共同募金の助成金を
受けて発行しています。



毎月3日は
見守り訪問の日
です。



【賛助会員の募集】

札幌市社会福祉協議会では賛助会員を募集しています。いただいた会費は、札幌市の地域福祉を推進する貴重な財源となります。地域福祉のサポーターとして、お互いに支え合う街づくりの実現のため、ご協力をお願いいたします。

個人（1口）1,000円 団体（1口）10,000円 問い合わせ先 総務課（11ページ参照）



私たちの社協

～平成 25 年度に札幌市社協が新たに取り組む事業をご紹介します～

介護サポートポイント事業がはじまります

札幌市ボランティアセンターでは札幌市からの委託により、本年 10 月より「札幌市介護サポートポイント事業」を開始します。

この事業は、65 歳以上の市民を対象として、自らの健康を維持しながら住み慣れた地域でいきいきと暮らせることを目的とし、また、自らの介護予防を図りながら、地域社会の支えあいに参画することを目的としています。札幌市内の受入施設で活動するとポイントが付与され、申請に応じ換金することができます。「札幌市介護サポートポイント事業」に関するお問い合わせ、研修申込みは札幌市ボランティアセンターまでご連絡ください。

事業内容

①対象者

- 札幌市在住の 65 歳以上の方
- 札幌市に住民票（登録）がある方
- 要介護認定（要介護 1～5）を受けていない方（要支援 1・2 の方は対象となります）

②介護サポーター登録方法

- 札幌市ボランティアセンターにて開催される「介護サポーター研修」の受講が必要です。
- 研修受講後「ポイント手帳」が交付され、「介護サポーター」として活動ができます。

③ポイント付与について

- 特別養護老人ホーム・併設のデイサービス・老人保健施設・併設のデイケアにて活動を行うと「ポイント手帳」にスタンプが押印されます（介護サポーターの受入をしている施設に限ります）。

2 時間未満 1 ポイント（100 円）
2 時間以上 2 ポイント（200 円）

*1 日最大 2 ポイントまでの付与となります。

④ポイント換金

- 活動年の翌年 1 月中に札幌市ボランティアセンターまたは区社会福祉協議会にてポイント換金の申請手続きが必要です。手続き終了後、交付金決定通知が自宅に送付され、3 月をめぐりに札幌市より介護サポーターの指定口座に入金されます。
- *年間最大 5,000 円の換金ができます（50 ポイント）
- *ただし平成 25 年は最大 1,000 円の換金です（10 ポイント）

◆介護サポーター研修◆

研修日程は
こちら！

7 月 25 日（木）10:00～ 7 月 25 日（木）13:30～ 8 月 1 日（木）13:30～
8 月 7 日（水）10:00～ 8 月 7 日（水）13:30～ 8 月 22 日（木）13:30～
8 月 28 日（水）10:00～ 8 月 28 日（水）13:30～

◆研修場所／札幌市ボランティアセンター

（札幌市中央区北 1 条西 9 丁目 リンケージプラザ 2 階）

◆持ち物／介護保険被保険者証・筆記用具

◆研修申込先／FAX または電話にて申込みしてください。

（FAX の場合は、氏名・住所・年齢・電話番号・受講希望日時を必ず記入してください）

TEL 219-1737 FAX 261-8881

区社協・事業所等連絡先（中央区）

- 中央区社協 281-6113 ○中央ヘルパーセンター・あんしん 24 中央 272-8480 ○中央相談センター 272-3294
- 中央区第 1 地域包括支援センター 209-2939 ○介護予防センター大通公園 271-1294
- 中央調査センター 280-7801 ○ナイトケアセンター 280-3800



地域福祉最前線 ～社協活動の柱となる地域福祉推進事業をご紹介します～

災害ボランティアセンター事業について

「災害ボランティアセンター」とは、大規模災害時に行政の判断により設置され、災害支援ボランティアに関する受付・相談や、被災者の困りごとに関する相談窓口となり、あわせて、活動に関する調整や企画という役割を担う機関です。札幌市では、その運営を市・区社協が担うことになっています。

札幌市ボランティアセンターではこれまで「災害ボランティアセンター」の普及・啓発として、次の事業に取り組んできました。



- 「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」検討委員会の開催
- 「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」とその概要版の作成
- 東日本大震災各被災地への「復興支援ボランティアバス」運行
- 東日本大震災各被災地への緊急物資仕分けボランティアの調整
- 災害ボランティアセンター設置時社協職員緊急参集検討会議の開催
- 災害ボランティアセンター運営研修（東京）および災害支援ボランティアリーダー養成研修（大阪）への職員派遣
- 災害支援ボランティアフォローアップ研修会の実施
- 出張研修会「災害時地域支え合い講座」の開催

札幌市ボランティアセンターでは、引き続き災害ボランティアセンターの役割等について普及・啓発を進めるとともに、災害支援ボランティアの養成、運営に携わるボランティアへの研修を継続的に実施してまいります。



（下記研修参照。開催の2カ月前から受講申込みを付けております。）

災害時地域支え合い講座 (TEL223-6005)

防災・減災についての基本的な知識と、平時からの隣近所の大切さなどを、過去の災害の教訓から学びます。

日 時：8月30日(金) 13:30～15:30

テーマ：「地域における災害時の対応について」

講 師：札幌市ボランティアセンター職員 受講料：無料

会 場：リンケージプラザ2階 第1研修室（北1条西9丁目）定員：30名

特 典：受講者には、修了証として、「災害時呼子笛」を差しあげます。

その他：平成26年1月17日(金)13:30からも、同じ内容の講座を開催予定です。



2013年
受講生募集

介護技術講習会

介護福祉士なら大原!! 予約申込受付中
4日間の講習修了者は介護福祉士実技試験免除!

会場 札幌駅前会場
札幌センタービル2階
中)北5西6

定員 各開催回 40名
※定員になり次第締切ります。

実施日程等の詳細は
お問合せください。

筆記試験対策も
大原なら万全!

【2014年1月実施 介護福祉士国家試験】
筆記試験対策講座
受講料 **38,000**円
◆基礎講義6回 ◆模擬試験3回
2013年7月より順次開講!
無料 筆記試験対策講習会
介護技術講習会受講生は **10,000円OFF**
7/13(土)、8/10(土)、9/21(土) 各10:00～

**予約申込
受付中**

会場は JR 札幌駅から徒歩4分

豊富な実施回数・曜日設定

講習回数
全4回

受講料
(税込)

49,800円

札幌校で
スクーリング実施

社会福祉士 2014年4月開講
入学願書受付中!

資格の大原 | 福祉の大原 | 学校法人 **大原学園** | TEL **0120-597-008**

大原 札幌

検索

区社協・事業所等連絡先（北区）○北区社協 757-2482

○北ヘルパーセンター・あんしん24北 726-7810 ○北相談センター 717-3294 ○北区第1地域包括支援センター 700-2939

○北区第2地域包括支援センター 736-4165 ○北区第3地域包括支援センター 214-1422

○介護予防センター新道南 707-4129 ○北調査センター 708-5512



超高齢社会を支える ～在宅福祉活動のご紹介～

訪問介護・訪問看護のこと『わかりやすく』お答えします

札幌市社協では在宅福祉部門として、この4月から訪問介護・訪問看護事業を札幌市在宅福祉サービス協会から引継ぎ実施しています。身近なサービスですが知らないこともたくさんあるかも？

安心して利用するために、在宅福祉サービスの「？」に“ほっ・とちゃん”がわかりやすくお答えします。

訪問介護（ホームヘルプサービス事業）編

どんな人が利用できるの？



どんなことをしてくれるの？

介護保険の認定を受けている方や、サービス利用の決定を受けている各種障がいの手帳をお持ちの方が対象です。



「ご本人が出来ることは続けていける」を目標に、日常生活でのお困りの介護や家事のお手伝いをします。

いつ来てくれるの？

どんな人が来るの？

何かのときだけ頼むこともできるの？

ご利用される方と相談の上、訪問の回数、時間、曜日等を決めて、定期的にお伺いします。

介護福祉士や訪問介護員養成研修2級課程修了者等の、有資格者が訪問します。

基本的には単発でのご利用は出来ませんが、夜を中心に、転倒やトイレ等のお手伝いにお伺いするサービスはあります。

お金はどのくらいかかるの？



1回頼んだら断れないの？

料金のご利用する内容、時間数、時間帯によって様々です。例えば、介護保険で日中の入浴介助を週1回、1時間半利用した場合の料金は、680円です。



単発の「お休み」も含めて可能です。また、ご利用者の状態に応じて、回数を増やしたり減らしたり、時間を増やしたり減らしたり等の変更も可能です。

高齢者向け賃貸住宅

オレンジハイツ

全館バリアフリー、個室30室(23㎡~44㎡)

24時間体制、充実した設備とサービス

65歳以上の自立した方、及び要支援、要介護3までの方

利用料月額、96,250円~137,250円(食費別)

冬季暖房料10,500円

TEL 011-640-1833

札幌市西区二十四軒4条2丁目9番2号



フットケアセラピスト養成講座

全4日間
(日曜日コース)

受講生募集

あなたもはじめませんか？協会の資格取得！

日時 8月25日、9月8日、9月29日、10月6日
AM10:00~PM4:00 (初回のみAM9:30)

費用 30,000円(税込)
(テキスト、申請料、修了試験料、修了書含む)
上記以外に教材費7,000円(税込)がかかります。

会場 札幌市男女共同参画センター
(札幌市北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ3階)
JR 札幌駅北口より徒歩5分

NPO法人 日本リラクゼーションフットケア協会
TEL&FAX.011(813)5106 携帯.090(1383)1150(担当:高橋)

区社協・事業所等連絡先(東区)

○東区社協 741-6440 ○東ヘルパーセンター・あんしん24 東 753-4270 ○東相談センター 751-3294

○東区第1地域包括支援センター 711-4165 ○東区第3地域包括支援センター 722-4165

○介護予防センター北栄 751-1294 ○東調査センター 733-1376

訪問看護編

どんな人が利用できるの？

病気や障がいがあり、自宅または一部の施設で療養中の方が利用できます。(一部の施設：認知症対応型共同住居、養護老人ホーム、介護付有料老人ホーム、ケアハウス等)

最近、認知症なのではないかと気になっています

認知症介護の相談や症状に応じた対応の仕方等、工夫やアドバイスを行っています。

夜の体調の悪化が心配・・・

訪問介護同様、夜だけ単発でのご利用はできませんが、週1回等定期的にご利用され、夜間、体調悪化の可能性がある場合、電話での相談や必要時ご自宅にも伺います。

※但し、「緊急時対応」の契約をされた方のみです。

どんなことをしてくれるの？

住み慣れた家で暮らし続けていけるように、次のようなことをしています。

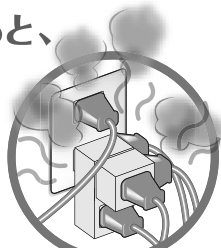
- 療養上のお世話
清潔に関すること(入浴や清拭等)
食事や排泄等の介助や助言
- 病状の観察
病気や障がいの状態、血圧、体温脈拍などのチェック
- 介護予防や在宅でリハビリテーション運動機能低下の予防・拘縮予防・機能回復のための実施や助言
- 床ずれ予防・処置
床ずれ防止の工夫や助言、その手当て、その他かかりつけ医の指示に基づく医療処置の実施

お金はどのくらいかかるの？

料金は、制度(介護保険か医療保険等)やご病気によって様々です。
例えば、介護保険で週1回1時間程度利用した場合は、1回848円、1ヶ月で3,392円程度です。

制度の詳細およびサービス利用につきましてはお住まいの区のヘルパーセンターまたは訪問看護ステーションあんしんまでお問い合わせください。(各ページ下にお問い合わせTELを掲載しています)

コードやコンセントは、流せる電気の量(定格電流)が決まっています。容量を超えてお使いになると、発熱し火災の原因となることがあります。



北海道
でんき保安協会
一般財団法人北海道電気保安協会

本部：札幌市西区発寒6条12丁目6番11号
☎：011-555-5001代

敬老園札幌

24時間看護・介護体制で
みなさまの健康と生活を
サポートいたします。

ご見学・お問合せは、入居相談室までお気軽にどうぞ



宗教法人 阿弥陀寺
介護付有料老人ホーム

敬老園札幌

〒063-0040札幌市西区西野十条6丁目2-20
TEL 011-661-8720 FAX 011-661-3220

☎0120-563-052
http://www.keirouen-sapporo.jp

区社協・事業所等連絡先(白石区)

○白石区社協 861-3700 ○白石・厚別・清田ヘルパーセンター 896-9610

○白石・厚別・清田相談センター 801-3294 ○白石・厚別・清田調査センター 801-3623



総合センターからこんにちは ～大通西 19 丁目から福祉を応援～

社会福祉総合センターは福祉活動の場を提供する施設です。



元気カフェ ふらっとなご案内 《総合センター1Fロビー》

～明るくすっきりとしたフロア くつろげる空間～

お腹とこころを満たす癒しの場としてご利用いただけるよう笑顔と美味しいコーヒーなどご用意してみなさまのご来店をお待ちしております。夏季は中庭も開放しています。

営業時間 月～金 10:00～19:00
土・日・祝 10:00～16:00

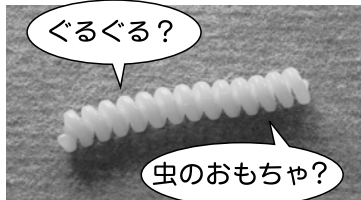
コーヒー 250円
ランチ 500円～



※「元気カフェ」とは…障がいのある方が接客等を通じてさまざまな方と交流すること、また障がい者に対する理解や雇用の促進を目的として、札幌市が設置し、民間事業者が運営するカフェです。「元気カフェふらっと」はその第1号店として平成21年2月にオープンしました。

「これなあんだ？」

※答えはこのページの下にあります。



シリコン製です。どのように使うのでしょうか???

社会福祉総合センター4階にある福祉用具展示ホールから、ちょっと便利なグッズを紹介いたします！（福祉用具の展示数は約400点！）

【開館時間】月～金曜日 9:00～17:00 第2土曜日 9:00～12:00

【お問い合わせ】TEL614-3343 FAX614-1109



こちら情報センター ～福祉の情報収集は情報センターにおまかせ～

情報センターには、福祉関係図書・資料など約40,000の蔵書があります。

親子で楽しむよみきかせ会 8月24日(土) 13:30～14:30

【会場】札幌市社会福祉総合センター3階 情報センター資料室

【参加費】無料 【定員】親子30名(先着順)

【予定内容】NPO法人子育て応援かざぐるまさんが、絵本の読み聞かせを中心に、布芝居、わらべうたなどを楽しませてくれます。絵本選びの参考になるお話もしてくれますよ！

【お申込み・お問い合わせ先】情報センター資料室 TEL614-2001 FAX614-2666



情報センターおすすめ図書

「こぐまちゃんとどうぶつえん(てんじつきさわるえほん)」

わかやまけんほか / 著 こぐま社

こぐまちゃんとしろくまちゃんと一緒に、動物園の動物たちを、見て触って楽しもう!! 目が不自由な人もいっしょに楽しめるユニバーサル絵本は文字と点字の両方が印刷されて、絵も点字で表現されているので、「おはなしを読んで」「絵を見て」「点字を触って」など、色々なかたちで絵本にふれることができます。



「これなあんだ？」の答え「くるくるシリコングリップ」

シリコン製なので、グリップ力も強く、しっかり握れる介護用食器用具です。スプーン、歯ブラシ等様々な柄に巻き付けてご使用いただけます。らせん形状なので、中までしっかり洗えて衛生的です。食器洗浄器・煮沸消毒OKです(税込840円)



区社協・事業所等連絡先(厚別区)
○厚別区社協 895-2483 ○白石・厚別・清田ヘルパーセンター 896-9610
○白石・厚別・清田相談センター 801-3294 ○白石・厚別・清田調査センター 801-3623



札幌ニュース ～ボランティア担当からホットな情報をお届けします～

“伝統芸能でボランティア” 北海道安来節民謡会の皆さん

札幌市社協には多くのボランティアグループが登録されていますが、この内、歌や踊り楽器の演奏といった趣味や特技を活かしてボランティア活動されている「芸能ボランティアグループ」の皆さんが市内で活躍されています。今回、ご紹介するのは、芸能ボランティアグループの中からユーモラスなドジョウすくいの踊りでおなじみの「北海道安来節民謡会」の皆さんです。取材にお邪魔した5月11日（土）は、毎月の練習日とあって、会場の札幌市アカシア若者活動センター1階・和室では、会員の皆さんが次回の訪問活動のため、踊りの練習に励まれていました。民謡会の様子について、代表の門馬政造さんからお話を伺いました。



ドジョウすくいの踊りの練習をされる北海道安来節民謡会の皆さん



北海道安来節民謡会では出し物として南京玉すだれもされています。

平成9年に安来節を活かしてボランティア活動をしていこうと当時の代表の佐藤義光さんがグループを立ち上げて今年で16年になるそうです。会を立ち上げた佐藤さんがこの2月に逝去された後も、民謡会の活動を絶やしてはいけないと、現在、7名の会員で活動されています。

会員の皆さんは、10年以上の“芸歴”の方々ばかりですが、「はじめの頃は大変でしたが、人に喜んでもらおうとがんばりました」とお話されていました。

北海道安来節民謡会では、一緒にボランティア活動をされるメンバーを募集しています。練習は月2回、入会金は1,000円で毎月の会費は1,500円となっています。

詳細は、札幌市ボランティアセンター（11ページ参照）へお問い合わせください。

“一芸でボランティア”
パントマイムトレーニング講座のご案内

札幌市ボランティア研修センターでは、今回ご紹介の北海道安来節民謡会の皆さんのように、芸能ボランティアをお考えのみなさんのために、7月30日（火）より3日間の集中講座で「パントマイムトレーニング講座」を開催します。講座では、札幌市内でパントマイム、ピエロ芸で活躍されている(有)吉田明美パントマイム企画札幌支部代表の中村太一様を講師にパントマイム、ピエロ芸のポイントを指導いただきます。新たなボランティア活動をお考えの皆さんのご参加をお待ちしています。

7月30日から3日間講座
～みんな笑顔にピエロと
パントマイムの技を学ぼう～



【日 時】7月30日（火）、31日（水）、8月1日（木）の3日間。3日間とも10:00～12:00
【会 場】札幌市ボランティア研修センター 第1研修室 【受講料】900円（3日間）
【定 員】30名 【申 込】札幌市ボランティア研修センター TEL 223-6005 FAX 261-8881

区社協・事業所等連絡先（豊平区）
○豊平区社協 815-2940 ○豊平ヘルパーセンター 837-3171 ○豊平相談センター 837-3294
○豊平区第1地域包括支援センター 841-4165 ○介護予防センター美園 817-1294 ○豊平調査センター 837-3301



赤い羽根からのお便り ~じぶんのまちを良くするしくみ「赤い羽根共同募金」~

ジュースを飲んでゴクゴク募金！（グッド楽便のご案内）

清涼飲料水の購入代金の一部が「赤い羽根共同募金」に寄付されます。自宅用・会議用等で使用するお飲み物をご指定の場所、お時間にお届けします。



料金例 コカ・コーラ社の清涼飲料水 500ml ペットボトル 1箱（24本）2,680円
 コカ・コーラ社の清涼飲料水 1,500ml ペットボトル 1箱（8本）1,880円

◆商品のお届けの注意事項

- ・お昼 12 時までにお受けした注文は、当日配送いたします。
- ・ご希望の配達日がございましたらご注文時にお伝えください。
- ・商品のお届けは 14 時以降になります（配達時間をご相談ください）
- ・お支払い方法：代金引換となります。
- ・受付時間：午前 9 時～18 時まで（日曜、水曜日は定休日となります）

【取扱商品】
 爽健美茶・綾鷹・いろはす・
 コカ・コーラ、アクエリアス
 などのほか 11 種類の飲料水が
 あります。

◆詳細・問い合わせ

北海道コカ・コーラボトリング(株) グッと楽便受付センター
 TEL:0120-971-509 FAX:0120-509-154

共同募金委員会の
 ページをチェック！

FAX 用注文用紙は本会 HP からダウンロードできます (<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>)
 取扱商品もこちらからご確認ください。会議・行事でのご利用お待ちしております。

札幌市共同募金委員会決算（平成 24 年度）

寄付金会計

寄付金収入		配分金収入	
一般募金	106,186,439円	一般募金配分金収入	
内 訳		63,857,000円	
戸別募金	78,256,912円	歳末募金配分金収入	
法人募金	14,586,230円	3,963,649円	
街頭募金	7,273,641円		
職域募金	6,069,656円		
地域歳末募金	3,283,064円		
寄付金支出	109,469,503円	配分金支出	67,820,649円

事務費会計

収入		支出	
事務費交付金等		人件費	6,483,579円
14,505,947円		事務費	280,158円
		事業費	4,414,031円
		翌年度繰越金	3,328,179円

※寄付金支出は北海道共同募金会への送金。
 ※配分金は、一部を除き平成 23 年度募金によるもので、札幌市共同募金委員会経由分のみ。

平成24年度事業報告

第4次「さっぽろ市民福祉活動計画」（24年度～29年度）の初年度として、特に「見守り活動の推進」「災害時に備えた支え合い活動の推進」「福祉サービス利用援助の推進」などを重点に置き、また、組織改革としては「札幌福祉関係3団体再編・統合」に取り組んでまいりました。

○見守り活動の推進

- ・小地域での相互支援活動の推進（福まち事業の推進）
- ・毎月3日を「見守り訪問の日に制定」
- ・見守りサポーター養成研修の実施 受講者 1,706人
- ・地域の福祉活動事例集の発行 発行 10,000部
- ・ふれあい・いきいきサロンの拡大 新規 47サロンなど

○災害時に備えた支え合い活動の推進

- ・災害出張研修会の開催 75回 / 受講者 2,790人
- ・災害ボランティアセンターの運営及び災害時職員参集研修会の開催
- ・災害時支え合い講座テキスト作成 発行 2,000部
- ・災害時支援ボランティアフォローアップ研修の開催など

24年度はこのような事業に重点を置きました

○福祉サービス利用援助の推進

- ・日常生活自立支援事業の実施 現契約件数 264件
- ・法人後見事業の実施 現受任数 7件
- ・市民後見人養成等調査研究事業 委員会開催 6回
- ・障がい者虐待相談の開設 など

○札幌福祉関係3団体再編・統合

- ・再編統合に関する検討・協議の実施
代表者による会議のほか実務者による組織運営、財務運営、職員給与、労務管理、庶務、システム管理、共通業務等プロジェクトチームによる作業実施 など

各種事業の実施状況

福祉除雪事業

- ・申込世帯 4,563世帯
- ・除雪地域協力員 1,661名
- ・企業等 159団体

ボランティア活動の振興・普及

- ・ボランティア研修センター運営研修 436回 受講者 17,259人
- ・ボランティア登録数 665団体、個人 1,147人（のべ 39,827人）
- ・ボランティア体験事業 受入 417施設、732プログラムで実施

地域包括支援センター・介護予防センター関連

- ・新予防ケアプラン作成件数 3,284件 総合相談件数 3,658件
- ・特定高齢者プラン作成数 108件
- ・介護予防センター「介護予防啓発事業」の実施 105回 1,757人参加

各種貸付事業の推進

- ・生活福祉資金貸付事業 628件
- ・応急援護資金貸付 41件
- ・特別（冬期）生活資金 18件

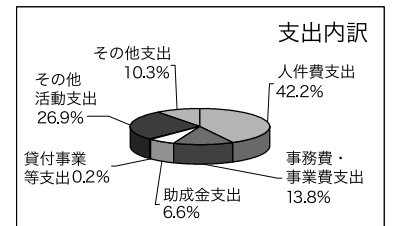
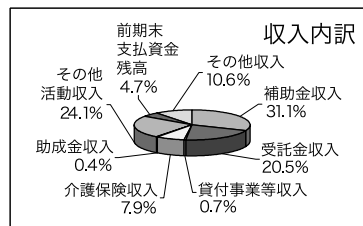
平成24年度 決算報告

貸借対照表（H25.3.31）

〈収入〉	
総額	2,027,277,169円
〈支出〉	
総額	1,949,791,822円

資産の部		負債の部	
流動資産	186,072,930	流動負債	108,587,583
現金	91,626	未払金	95,386,188
預貯金	116,830,911	預り金	3,944,895
未収金	68,693,477	その他流動負債	9,256,500
その他流動資産	456,916	固定負債	572,929,919
固定資産	1,140,945,568	借入金	273,812,601
基本財産	3,000,000	引当金	297,166,803
貸付金	252,967,907	その他固定負債	1,950,515
その他固定資産	884,977,661	負債の部合計	681,517,502
資産の部合計	1,327,018,498	純資産の部	645,500,996

支出内訳	
社会福祉事業会計	1,469,027,520円
法人運営事業	492,690,552円
地域福祉推進事業	159,884,879円
福祉サービス利用援助事業	84,188,462円
貸付及び援護資金事業	152,852,523円
基金運営事業	542,351,104円
ボランティアセンター振興事業	37,060,000円
公益事業会計	355,605,262円
地域包括支援センター事業	355,605,262円
収益事業会計	125,159,040円
社会福祉総合センター	102,207,170円
ボランティア研修センター	22,951,870円
平成25年度への繰越金	77,485,347円



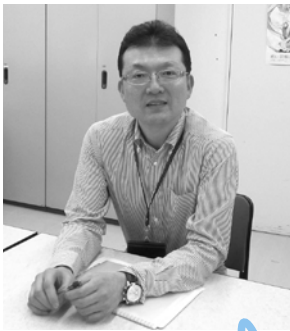
区社協：事業所等連絡先（南区）
 ○南区社協 582-2415 ○南ヘルパーセンター 588-8621 ○南相談センター 581-3294
 ○介護予防センターまこまない 581-1294 ○南調査センター 588-8360



社協新時代への挑戦 ～ 市民とともに福祉のまちづくりへの挑戦（顔の見えるメッセージ）～

「社協新時代の挑戦①～地域福祉課編～」

社協新時代への挑戦は5回に渡って、市民とともに歩みたい・進めたい取組を担当課長がお伝えします



地域福祉課長
柏 浩文

「市民のみなさんとともにぬくもり
のあるまち札幌を目指します」

見守り・訪問活動の充実

札幌市外からの転入者等の増加により、65歳以上の1人暮らしや夫婦世帯が急増しています。これらの方々が地域で孤立したり、消費者被害にあうのを予防・早期発見するため、毎月3日を「見守り・訪問の日」と定め、見守り・訪問活動の重要性について啓発し、強化しています。見守りの“み”にちなんで3日を設定しています。地域によっては、3日以外にも見守り・訪問活動をしている地区福祉のまち推進センターや福祉推進委員会（単位町内会）等もありますが、最低、月1回は市内全域で見守り・訪問活動に取り組むよう各区社会福祉協議会を中心に広げていきたいと考えております。

【日常的な見守り方法の例】

- ・毎日ゴミステーションで会うのに、姿をみかけない
- ・2～3日、夜になっても電気がつかない
- ・新聞や郵便物等が数日、たまっている
- ・朝になってもカーテンがあかない など

地域見守りサポーターの養成

1人でも多くの市民の方々に見守り・訪問活動への理解・参加を促進するため、これまで、仕事や学校等で活動できなかった方々を中心に地域見守りサポーターを養成しています。日常生活において、「あれ、どうしたのかな」、「ちょっと気になるなあ」など、さりげなく気かけ、見守り、高齢者や障がいのある人などの異変に気づいた際に、民生委員児童委員や町内会役員、区役所等に連絡するのがサポーターの役割になります。

平成22～24年度の3年間で4,451人が養成講座を修了しています。当面は、サポーターを1万人にするのが目標です。養成講座は、札幌市ボランティア研修センター（中央区北1西9リンケージプラザ2階）において年3回開催する他、学校や町内会、企業等に出向く出張研修も実施しています。会場等を準備いただければ、無料で講師を派遣していますので、お気軽にご活用ください。修了された方には、マスコットキャラクター“まもりん”の修了証書付ストラップをお渡ししています。



ふれあい・いきいきサロンの拡充

ふれあい・いきいきサロンは、高齢者や障がい者、子育て中の親子等を対象に、閉じこもりの防止や孤立感の解消などを目的に、541カ所（平成25年5月1日現在）で開設されています。

市民の方々が少しでも身近な地域でサロンに参加し、交流できるよう、平成29年度までに1,000カ所の開設を目指しています。そのために、サロンの開設場所等に関する情報の提供、サロンを始めたいけど、どう準備していいかわからない方やサロンを運営しているけど、アドバイスしてほしい方への支援などを進めていきます。本会及び各区社会福祉協議会にお気軽にご相談ください。

各種資金貸付の対応

低所得世帯や障がい者世帯等に対し、資金の貸付と必要な相談・支援により、その世帯の経済的な自立と生活の安定を目指すことを目的に取り組んでいます。

【資金の種類】

- ・生活福祉資金（総合支援資金・福祉資金・教育支援資金・不動産担保型生活資金等）
- ・応急援護資金、特別（冬期）生活資金



情報トピックス ～札幌市社協からのお知らせ～

「福まちウィーク」イベントのご案内

地域住民の日常的な支え合い活動、ボランティアによる福祉サービスの推進を基本目標に、市内 89 地区で活動に取り組んでいる「福祉のまち推進センター事業」＝（福まち）を広く市民の皆様にご案内いただき、幅広い市民の福祉活動への参加を呼びかけることを目的に、例年 9 月第 3 週を「福まちウィーク」としており、今年度も様々なイベントを開催します。

①「福まち発」地域福祉市民活動フォーラム

- 開催日時 平成 25 年 9 月 19 日(木) 13:30～16:15 (受付 12 時 30 分～)
- 開催場所 北海道立道民活動センター (かでの 2・7) かでのホール (中央区北 2 条西 7 丁目)
- 基調講演 「本人らしい生活を支える地域住民の見守り・訪問活動について
～福祉専門職、行政との連携・協働を踏まえて～」
講師 神戸学院大学総合リハビリテーション学部 教授 藤井 博志 氏
- 事例発表・シンポジウム「孤立する人をつくらぬ地域に根ざした見守り活動について」(仮題)
- 申込について 例年、参加希望者が多く、申込は先着順になりますことをご承知ください。なお、福まち活動者等の関係者の皆様への開催案内は、別途ご案内いたしますので、9 月 6 日(金)までに、地域福祉係(下記参照)へお申込ください。

②「福まち活動写真及び広報紙」コンクール

- 開催期間 平成 25 年 9 月 15 日(日)～9 月 21 日(土)
- 開催場所 札幌市社会福祉総合センター 1 階ロビー、かでの 2・7 ロビー(※ 9 月 19 日のみ)
- 内 容 地区福まちや町内会等の福祉活動の様子を捉えた「活動写真」と「広報紙」の入賞作品展示

③小学生の描く「人にやさしい福祉のまちづくりポスター」作品展

- 開催期間 平成 25 年 9 月 15 日(日)～9 月 21 日(土)
- 開催場所 地下街オーロラタウン内「オーロラスクエア」
- 内 容 小学生の描いた「福祉のまちづくりポスター」の入賞作品展示



札幌市社協のお問合せ先

**社会福祉法人
札幌市社会福祉協議会
地域福祉本部 (法人本部)**
〒060-0042
札幌市中央区大通西 19 丁目 1-1
札幌市社会福祉総合センター 3 階
TEL (011) 614-3345 (代表)
FAX (011) 614-1109

経営財務部
総務課・展示ホール 614-3343
社会福祉総合センター 614-2948
情報センター資料室 614-2001
地域福祉部
地域福祉係 614-3344
札幌市共同募金委員会 614-3532
生活福祉係 614-0169

地域福祉部
ボランティア活動係 219-1737
ボランティア研修センター 223-6005
福祉人材研修係 272-4020
ほっ・とプラザ 272-4440
さっぽろ子育て
サポートセンター 272-2415
高齢者・障がい者生活
あんしん支援センター 632-7355

**地域包括ケア本部・
介護事業本部**
〒060-0001
札幌市中央区北 1 条西 9 丁目
リンケージプラザ 3 階
TEL (011) 272-4020
FAX (011) 272-4010

地域包括部
地域包括係・調査係 209-4021
介護事業部
管理係・調整係 272-4020
訪問介護係・支援事業係 209-4020
総合支援センターえがお 231-3294
訪問看護ステーションあんしん 208-3511

各区社協・事業所等の
連絡先(電話)は
2～11 ページ下に
紹介しています

コープ**配食**サービス 笑顔でつながる、おいしいくらし

安心して地域で暮らせる街づくりをめざして

高齢者見守りの輪をひろげています。

平成24年12月に札幌市と全庁的な規模の協定を締結し、「札幌市事業者等による見守り事業」を進めています。

コープさっぽろ -CO,OP

コープさっぽろ高齢者見守り協定
(2013年4月18日現在)

25市27町2村

配食スタッフがお手伝いした
全道の対応事例(2013年4月時点)

283件

お問合せ・お申込みはコープ配食サービス
コールセンター(フリーダイヤル)まで。

0120-279-949

「配食サービスを申込みます。」とお伝えください。
■受付時間/10:00～18:00(月～土)日曜休み



情報トピックス ～札幌市社協からのお知らせ～

ご寄付ありがとうございました

4月15日 株式会社ダイエー様

車椅子 8台 (70万円相当)

自走用 (介助兼用) の車いすです。

多くの方に利用していただけるように、北・東・南の各区社協・地域包括支援センターで活用しています。



株式会社ダイエー様



株式会社
ツルハホールディングス様

5月8日 株式会社ツルハホールディングス様

寄付金 1,576,602円

※社会福祉法人鶴翔会ささく苑へ788,301円を指定寄付

地域福祉の玉手箱 ～市社協が作成したパンフレットをご紹介～

見守りをはじめとする日常的な地域の支え合い活動を更に推進しようと、「福まち活動の手引き」を用意しております。課題として多い個人情報編、町内会における取り組み方法に関する福祉推進委員会編、徐々に広がりを見せる地域福祉マップ編の3部構成となっております。ご要望の場合は市社協地域福祉課へお問い合わせください。また、ホームページからもダウンロードできますので、是非ご活用ください。



さっぽろ地域福祉検定 ～クイズに答えて景品をゲット！～

「さっぽろ地域福祉検定」は、札幌市社協の地域福祉推進にご協力いただいている企業とともにお送りいたします。今回は札幌市共同募金委員会と飲料水宅配事業を実施している北海道コカ・コーラボトリング(株)に応援していただきました。

【景品】

ミニツツメイド

Qoo 280ml

2本入り

24名様に！



【第2回の問題はこちら！】

Q 札幌市社会福祉総合センター1階には、誰でも気軽に立ち寄ることのできる場所として、カフェを設置しています。美味しいコーヒーと手ごろなランチ、元気で明るい接客が自慢のカフェの名前は何でしょう？

A～Cのうち、1つを選んで回答してください。

(6ページをよく見てね)

A ふわっと B ほわっと C ふらっと

【クイズの応募方法】

はがきに ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④クイズの答えを記入のうえ、下記まではがきFAXでご応募ください。

平成25年8月7日(水)必着

〒060-0042 札幌市中央区大通西19丁目1-1

札幌市社会福祉協議会 地域福祉課 検定クイズ係

【FAXの場合は(011)614-1109まで】

応募多数の場合は抽選のうえ当選者を決定いたします。

当選者の発表は景品の発送もって行います。

≪5月号の答えA(毎月3日)が見守り訪問の日です≫



【編集担当改め「まもりん」から一言】

毎月3日を見守りの日としてPRをはじめてから、みなさんとお会いする機会が少しずつ増えてきました。私が誕生したのは3年前、当時の札幌市立大学の学生さんが生みの親です。姿かたちは札幌市の花「すすらん」のイメージです。さて、自己紹介はこれくらい。今のところ、広報や印刷物、ホームページ、職員の名刺など、平面な場所ではしかお会いできないのがちょっぴり残念。でも、人ひとりの思いの積み重ねが「やさしい街」へとつながることを信じて、これからも「見守り」をPRするために、あちらこちらに登場いたします。m()m